

# 大成建設倉友会鴻巣研修センター (運営事業主等名：倉友会連合会)

所在地：東京都新宿区西新宿1-25-1 連絡先：03-5381-5286 HP：<https://recruit.taiseisouyukai.com/>

## I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

※ 訓練科名 訓練期間

### 土木科 2日間(12.5h)

#### 土木技能者スキルアップ研修 (土木コンクリート基礎コース)

- 土木の主要材料であるコンクリートの知識をがまとめて学ぶ研修
- ・コンクリートの基礎知識を学ぶ
  - ・コンクリート工事の施工計画、仮設物の計画と点検
  - ・コンクリートの製造、運搬方法と品質管理(現場練りバッチャープラント)
  - ・コンクリート施工における品質管理・安全管理・トラブル事例
- \* 対象：若手技術社員

### 土木科 2日間(12.5h)

#### 土木技能者スキルアップ研修 (土木仮設機械・電気設備計画コース)

- 現場で役立つ、仮設機械・電気設備計画の演習を主体とした研修
- ・建設機械の概要、最新技術
  - ・仮設機械設備計画(クレーンの選定、接地圧計算)
  - ・仮排水計画(水中ポンプの選定、発電機容量)
  - ・仮設電気設備計画(基礎知識、電気容量計算)
  - ・機械の無人化・自動化技術
- \* 対象：若手技術社員

## II 訓練校の声

参加者は、各社事業所での通常勤務の合い間を縫って自身の能力向上の機会と捉えて参加しています。本研修は、建設業の未来を担う若手技術社員の「離職率低減」を柱として、現場の若手技術社員向けに工事現場ですぐに活かすことができる要素を取り入れたプログラムや技術社員のスキル向上教育に加え、「建設業の未来」や「仕事へのやりがい」を楽しみながら考え、感じていただく内容としております

## III 受講生の声

- 現場ではプラントや専門知識を学ぶ機会は少ないので、見識が広がり良かった。自分の現場に注目してしまいがちだが、水中コンクリートやトンネルの吹付けまでとても多くを学べた。橋梁現場以外の色々な工種を知れて自分のためになった。
- 用途に合わせて様々な種類の製造プラントがあること、また、プラント内の構造や備えている設備など知識を深める機会になった。
- 無人・自動機械は映像や資料を見てとても面白いと思いました。実際の現場で稼働してる状況や、安全面がとても気になりました。
- 機械関係、仮設材のカタログや性能表を今まで以上に確認して元請けや作業に携わる関係者と話し合いをしていきたいと思う。

## IV 訓練の様子・訓練風景など



○土木コンクリート基礎コース  
コンクリート基礎講座



○土木コンクリート基礎コース  
施工管理のポイント・意見交換



○土木仮設機械・電気設備計画コース  
仮設電気・機械設備計画



○土木仮設機械・電気設備計画コース  
機械の安全装置無人化・自動化技術

# 大成建設倉友会鴻巣研修センター (運営事業主等名：倉友会連合会)

所在地：東京都新宿区西新宿1-25-1 連絡先：03-5381-5286 HP：<https://recruit.taiseisouyukai.com/>

## I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

※ 訓練科名 訓練期間

### 土木科

2日間(12.0h)

#### 土木技能者スキルアップ研修 (土木技術基礎コース)

仮設構造物の計画と施工の基礎を構造計算等の演習を交えて習得する研修

- ・力学の基本、足場工総論、型枠及び型枠支保工の計画と施工
- ・各種仮設架台・ステージの計画
- ・土圧の基本、土留工総論、簡易土留め工の計画
- ・仮設工事の災害事例
- \*対象：若手技術社員

### 建築科

3日間(17.5h)

#### 建築技能者スキルアップ研修 建築パワーアップコース(新規職長)

これから職長を目指す技能者を対象とした、「職長・安全衛生責任者教育」を主体とした研修

- ・職長・安全衛生責任者教育プログラム
- ・建築工事の品質管理不具合から学ぶ
- ・建築現場の生産性向上
- \*対象：新規職長・中堅技術社員

## II 訓練校の声

参加者は、各社事業所での通常勤務の合い間を縫って自身の能力向上の機会と捉えて参加しています。本研修は、建設業の未来を担う若手技術社員の「離職率低減」を柱として、現場の若手技術社員向けに工事現場ですぐに活かすことができる要素を取り入れたプログラムや技術社員のスキル向上教育に加え、「建設業の未来」や「仕事へのやりがい」を楽しみながら考え、感じていただく内容としております

## III 受講生の声

- 仮設構造物は一時的なもので簡単という考えが間違いだと強く感じた。特に力学の基本で、土圧計算や支持力の考え方を初めて習い、山留めや鋼矢板が、あの形状・寸法なのかが少し理解できた。
- 作業変更やトラブル発生時などに作業計画内に計算が収まっているか、計算がギリギリ過ぎて危ないかも知れないから元請に確認を取るなど、研修で学んだ事を活かしていきたいと思う。
- 生産性や教育の仕方など、すぐにでも実行できることは自分の作業に少し工夫を入れてやってみたり、他人に伝える時の感情のコントロールや言い方を考えようと思う。

## IV 訓練の様子・訓練風景など



○土木技術基礎コース  
力学の基本



○土木技術基礎コース  
土圧・土留工



○建築パワーアップコース(新規職長)  
生産性向上



○建築パワーアップコース(新規職長)  
職長・安全衛生責任者教育